※フォーマットは任意の形式としますが、必要な場合は参考としてください。

（作成例）

# 医学教育分野別評価　●●大学医学部医学科　年次報告書

# ●●年度

提出年度を記載

**医学教育分野別評価の受審　●●（令和●●）年度**
**受審時の医学教育分野別評価基準日本版　Ver.2.2**
**本年次報告書における医学教育分野別評価基準日本版　Ver.2.32**

## はじめに

本学医学部医学科は、●●年に日本医学教育評価機構による医学教育分野別評価を受審し、●●年●月●日より 7 年間の認定期間が開始した。○○○

**<u>質的向上のための水準</u>**

**特記すべき良い点（特色）**

・　なし

「改善のための助言/示唆」として指摘された課題の改善状況を記載

**改善のための示唆**

・　医学部医学科の使命に「国際的健康、医療の観点」を含めるべきである。

**関連する教育活動、改善内容や今後の計画**

「国際的健康、医療の観点」について、○○○

**関連する教育活動、改善内容や今後の計画**

「特記すべき良い点（特色）」として示された学生大会を●●年●月●日に実施した。また、「特定の教育科目の教育向上のために最新の研究結果を探索し、利用する」機会として、○○○

**改善状況を示す根拠資料**

- 冊子資料04　●●年度　学生便覧
- 資料09　ガイダンス　開催案内
- 資料10　ガイダンスでの配布資料
- 資料11　学修成果に関するワークショップ開催記録（●●年●月●日実施）
- 資料12　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**質的向上のための水準**

**特記すべき良い点（特色）**

- 卒業時コンピテンシーと卒後研修終了時の学修成果の関連を定めている。

**改善のための示唆**

- 「国際保健に関して目指す学修成果」について検討することが望まれる。

**関連する教育活動、改善内容や今後の計画**

「国際保健に関して目指す学修成果」について、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**質的向上のための水準**

**特記すべき良い点（特色）**

・　なし

**改善のための示唆**

・　広い範囲の教育の関係者を定義し、それらが使命と卒業時コンピテンシーの作成や改定に参画することが望まれる。

**関連する教育活動、改善内容や今後の計画**

「広い範囲の教育の関係者」として、○○○

参照する基準のバージョンは受審時のものに限らず、最新版に基づいて改訂された内容を適宜含めて記載

**改善のための助言**

・　なし

**関連する教育活動、改善内容や今後の計画**

受審時点はこの項目を○○○○○○○○○○○と解釈していたが、Ver.2.32の改訂を受け、○○○○○○○○○○○が重要であると判断した。評価報告書の「特記すべき良い点（特色）」に示されたように、○○○○○○○○○○○

## ５．　教員

領域5.1　基本的水準における「改善のための助言」を受け、○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**改善状況を示す根拠資料**

- 資料47　○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 資料48　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## 5.2　教員の活動と能力開発

：
：
：
：
：